

Art journeyからネーミングした「えいじゃに」では、「文化産業交流会館」とびわ湖芸術文化財団「地域創造部」からのイベント情報を発信します。気軽にArtの旅を楽しんでください。

### 「びわ湖ミュージックコネクト」が、2025年度よりスタート!

文産会館の  
小劇場での、  
クラシック音楽の新シリーズ  
が始まります!



#### びわ湖ミュージックコネクトVol.1に寄せて

約15年前に、音楽家の卵である子どもたちと、アンサンブルを通じて、音楽の奥深さや、共に演奏する楽しさを分かち合うことが「音楽の道の灯」になればと思い、打楽器奏者の宮本妥子さんとアンサンブルセミナー「びわ湖ミュージックハーベスト」を始めました。たくさんの方々にご協力いただき、多くの素晴らしい感性を持った子どもたちがハーベストを経て成長しています。ハーベストOBOGのみならず、滋賀から音楽学生となり、さらに演奏家としての一步を踏み出す方たちのためのスタートアップ的なコンサート「びわ湖ミュージックフォレスト」、そして、歩みを進めた演奏家が自らの音楽を滋賀の皆さんに届ける「びわ湖ミュージックオーチャード」と、コンサートシリーズを立ちあげてきました。

#### 玉井菜採

(東京藝術大学音楽学部教授・びわ湖ミュージックコネクト アドバイザー)

滋賀から音楽家を育てて、滋賀のお客様にその音楽を届け、滋賀の音楽界を豊かにしたいという、私たち音楽家の願いと文産スタッフの熱い思いが、すこしずつ音楽の循環を生み出してきましたが、新しいシリーズの「びわ湖ミュージックコネクト」は、それぞれキャリアを重ねてきた音楽家が、地元・滋賀への感謝と、新しい創造を、未来に向けて発信していくコンサートシリーズです。

このたび、その栄えある(!)第1回に出演させて頂くことになりました。ピアニストには滋賀県出身、いま世界でソリストとして、また共演者から熱望されるアンサンブル奏者として大活躍される久末航さんをお迎えして、様々な趣のあるヴァイオリンとピアノのデュオをお聴き頂こうと思っています。ぜひご来聴ください!



玉井菜採 ©kaizakimaria

#### Vol.1 玉井菜採デュオリサイタル with 久末航

滋賀県を代表するヴァイオリニストで後進の育成にも力を注ぐ玉井菜採が、世界に羽ばたく新進気鋭ピアニスト久末航を迎える珠玉のリサイタルです。

日時: 2月22日(土) 14:00開演
会場: 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
入場料: 一般3,000円 青少年(24歳以下)1,000円 \*6歳以上入場可



久末航

#### Vol.2 宮本妥子ソロリサイタル ~かけがえのない光II~

2023年にデビュー30周年を迎えた打楽器奏者の宮本妥子が、ピアニストとパフォーマーとともに現代音楽に挑戦。西邑由記子、朴守賢、中村典子など、錚々たる作曲家への委嘱作品も世界初演します。

日時: 3月9日(日) 15:00開演
会場: 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
入場料: 一般3,000円 青少年(24歳以下)1,000円 \*6歳以上入場可



宮本妥子

#### びわ湖ミュージックシリーズ

##### びわ湖ミュージックフォレスト

滋賀県にゆかりのある若手演奏家によるコンサート

##### File3 ピアノ ジョイントリサイタル

2022年度平和堂財団芸術奨励賞を受賞した若手2名のピアニストが登場!

日時: 1月13日(月・祝) 14:00開演
会場: 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
出演: 大槻夏子、中嶋雫(ピアノ)
入場料: 一般1,500円 青少年(24歳以下)500円



大槻夏子 中嶋雫

##### File4 弦楽四重奏&ホルン

さきらジュニアオーケストラ・アカデミーで出会い、東京藝術大学や京都市立芸術大学で研鑽を積んだ5名による室内楽コンサートをお届けします。

日時: 3月23日(日) 14:00開演
会場: 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
出演: 山本大心、泉谷シルク(ヴァイオリン)、山本沙帆(ヴィオラ) 塚本ひらき(チェロ)、佐藤舞古都(ホルン)
入場料: 一般1,500円 青少年(24歳以下)500円



山本大心 泉谷シルク 山本沙帆 塚本ひらき 佐藤舞古都

#### びわ湖ミュージックハーベスト2024

小学校高学年から高校生までを対象に、音楽を深く知り、互いの音楽を聴き合い、アンサンブルの楽しさを体験してもらう室内楽セミナーの成果発表会

滋賀をはじめ近隣府県から公募で選ばれた受講生が、3日間綿密なセミナーを経て、成果発表会を行います。

日時: 3月29日(土) 14:00開演
会場: 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
入場料: 無料(要整理券) 自由席 1/25(土)整理券配布開始

主催:公益財団法人 平和財団 共催・制作:滋賀県立文化産業交流会館

その他の

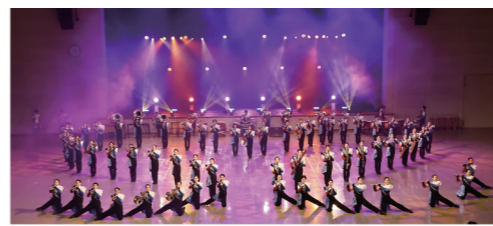
#### 冬のおススメ公演

当館では、冬の寒さを吹き飛ばすような、皆様の心も身体も温まるエネルギッシュな公演をご用意しています。

##### ①マーチングの祭典 フィールドアート2025-special edition

滋賀県をはじめ近隣府県の中学校・高等学校吹奏楽部やマーチングバンド、チアリーディングチームなど、2日間で総勢14団体が出演!

日時: 1月25日(土) 13:30開演 1月26日(日) 14:30開演
会場: 滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール
入場料: 1階席(階段席) 一般2,000円 青少年(24歳以下)1,500円 2階席 一般1,000円 青少年(24歳以下)800円



近江高校

##### フィールドアートと歩んだ近江高校吹奏楽部

###### 近江高校吹奏楽部・樋口心

近江高校吹奏楽部がマーチングに取り組み始めたのは2003年。理由は「音の善し悪しの判断は難しいが、足が揃っているかいないかは生徒でも分かる」と考えたからです。実際マーチングを始めてから、生徒が主体的にクラブ活動に取り組めるようになりました。「フィールドアート(FA)」は、2004年から開催されており、皆勤の高校は本校だけです。本校のマーチングはFAに育てていただいたと言っても過言ではありません。FAは照明等の演出もあり、通常のパフォーマンスの何倍ものマーチングの魅力が引き出されています。ぜひご来場ください!

##### ②シエナ・ウィンド・オーケストラ アニメ・映画音楽の名曲コンサート

当館とシエナ・ウィンド・オーケストラとの連携・協力協定締結1周年の記念コンサート。幅広い世代にお楽しみいただけるように、耳馴染みのあるアニメや映画音楽の名曲をお届けします。

日時: 3月16日(日) 14:00開演
会場: 滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール
入場料: 一般3,000円 青少年(24歳以下)1,000円 \*6歳以上入場可

[曲目] 残酷な天使のテーゼ、ロッキーのテーマ、アニメメドレー、久石譲作品集 ほか



smile©kenji Shimizu

#### 令和6年度 滋賀県アートコラボレーション事業

##### おうみ狂言図鑑2025

2025年新作

おうみ てつ どう ちん どうちゅう

##### 近江鉄道珍道中

作:旭堂南湖 演出:茂山童司



©堀川 高志 / kutowans studio

「おうみ狂言図鑑」シリーズでは、古典狂言に加えて、毎年滋賀・近江を題材とした新作狂言を上演しています。今回は「近江鉄道」をテーマに、甲賀市出身の講談師の旭堂南湖が新作狂言を書き上げました。京セラドームに行こうと東京から大阪に向かう大会社の会長と秘書は、どういうわけか近江鉄道に乗って滋賀観光!? 解説付きの公演ですので、はじめての狂言鑑賞でも笑えること間違いなし! 終演後、茂山家x旭堂南湖のアフタートークも開催します。狂言、鉄道、講談、それぞれの愛好家にご覧いただきたい公演です。

出演: 茂山千五郎家

日時・会場・演目

- ①1月26日(日) 14:00開演 東近江市てんびんの里文化学習センター(東近江市五個荘竜田町583) 古典:膏葉煉、腰祈 新作:近江鉄道珍道中 [全席指定]
②2月16日(日) 14:00開演 甲賀市あいごうか市民ホール(甲賀市水口町水口5633) 古典:柿山伏、附子 新作:近江鉄道珍道中 [全席自由]
③3月22日(土) 14:00開演 日野町町民会館わたむきホール虹(蒲生郡日野町松尾1661) 古典:佐渡狐、千鳥 新作:近江鉄道珍道中 [全席自由]

料金: 一般2,500円 24歳以下1,000円 当日券500円増 好評発売中
\*他会場のチケット・半券提示により前売料金で販売 \*6歳以上入場可

お問合せ: (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 TEL.077-523-7146

#### アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト

##### トーク&ワークショップ

「まちで自由にオドルには~アートで大津の日常をいどる~」

「アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト」では、県内の文化ホールがより多様な人の集う場として機能することを目指し、地域のアートコーディネーターと企画を立案しています。

このワークショップでは、大津のまちなかで表現活動ができる場所を探すためのアイデアや工夫をみんなで掘り起こします。

日時: 3月20日(木・祝) 9:30開始
会場: 旧大津公会堂(大津市浜大津1丁目4-1)
料金: 無料(要事前申込)
お問合せ: (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 TEL.077-523-7146



#### 季刊誌 湖国と文化 第190・冬号 特集 土地の記憶~集落博物館と字誌



湖国を歩くと住民の手による「小さな博物館」にたくさん出会います。また、住民自らが地域の歴史を編む字誌が多いのも滋賀の特徴です。水陸の多くの道と三つの気候が出会い、在所ごとに多様な文化が育まれてきた滋賀。その魅力を伝える集落博物館と字誌の世界を紐解きます。新連載「古代国家と近江の鉄」、単発企画「杉本哲郎-知られざる宗教画家の50年」など話題満載です。

2025年1月1日発売予定 <販売価格> 660円 <取り扱い> 県内書店、びわ湖ホールシアターショップ、滋賀県立文化産業交流会館 など <お問合せ・購入申込> びわ湖芸術文化財団 地域創造部 「湖国と文化」編集室 (TEL.077-523-7146)



「湖国と文化」190号